

「災害時における情報通信セミナー」を開催

報道発表／平成21年2月5日

近畿総合通信局(局長:稲田 修一)は、近畿地方非常通信協議会(会長:近畿総合通信局長)及び近畿情報通信協議会(会長:渡辺 克信 朝日放送株式会社 代表取締役社長)と共催により、「災害時における情報通信セミナー」を開催します。

1 開催日時及び場所

日時:平成21年3月6日(金曜日)午後1時30分から午後4時30分まで

会場:大阪歴史博物館 4階 講堂
(大阪市中央区大手前4-1-32)

2 主催

近畿総合通信局、近畿地方非常通信協議会、近畿情報通信協議会

3 セミナーの概要

[講演1]

演題:「中部圏・近畿圏の内陸地震対策」でなにをすべきか(仮題)

講師:内閣府(防災担当)参事官(地震・火山対策担当) 池内 幸司 氏

概要:中央防災会議「東南海・南海地震等に関する専門調査会」が、昨年とりまとめた「中部圏・近畿圏の内陸地震に関する報告」について。

この地域が抱える地震防災上の課題や効果的な地震防災対策のあり方などを紹介。

[講演2]

演題:最先端ICTを防災・減災に(仮題)

講師:独立行政法人情報通信研究機構 情報通信セキュリティ研究センター 防災・減災基盤技術グループ
リーダー 滝澤 修 氏

概要:災害時において重要な役割を果たす無線システムの活用等について。

中でも携帯端末を使った防災・減災システム等の研究開発の取り組み状況を紹介。

4 定員

200名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

5 参加費

無料

6 申込み方法

近畿総合通信局ホームページの「[講演会・イベント](#)」の申込みページから直接お申し込み下さい。

※個人情報については、今回のセミナーの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。

※近畿地方非常通信協議会

近畿管内における非常時の通信の確保と円滑な運用を図ることを目的として、昭和37年に設立され、国の機関、府県、電気通信事業者、放送事業者など121団体で構成されています。

<参考> 開催会場「大阪歴史博物館」案内図



電車・バスでお越しの方

地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」⑤号出口前
大阪市営バス「馬場町」バス停前

連絡先

近畿総合通信局 無線通信部 陸上第二課

担当: 辻、森田

電話: 06-6942-8557